



新装なった西条キャンパス保健管理センター



- 1 航空科学部
2 西図書館
3 保健管理センター
4 西第1福利会館
5 西第2福利会館
6 西体育館
7 西地区エネルギーセンター
8 運動活動共用施設(体育系)
9 ライブ・アート (文化系)
10 附属図書館西条分館
11 大学会館(建設予定)

今年の新入生の大半は、西条キャンパスで学生生活のスタートを切ります。西条キャンパスは、自然に恵まれ勉学には最適の環境ですが、若者が集まる文化施設や娯楽の場所が少なく、学生と地域の人とのつながりもまだ薄いよです。

お酒を飲むと、アルコールは胃で二〇%、小腸で八〇%吸収されますが、すき腹に飲むと早くまわります。また、アルコールの血中濃度は飲酒量に比例し、体重に反比例します（同じ飲酒量なら体重が重いほど濃度は上がらない）。一方、お酒を飲むと顔が赤く

話する学生がいます。本学では「心の援助的ネットワーク体制」を整えていますので、十分なお手伝いができると思います。一方、それで病気や悩みとはまったく無縁だったのに、入学後に急に心身の不調に悩まされる学生もいます。彼らは新しい生活に適応しようと努力するなかで心身の不調を呈しているのです。多くの場合は、五月半ば頃までには自然に回復していくと思います。

(3) 友人がいなくて寂しい

今年の新入生の大半は、西条キャンバスで学生生活のスタートを切ります。西条キャンバスは、自然に恵まれ勉学には最適の環境ですが、若者が集まる文化施設や娯楽の場所が少なく、学生と地域の人とのつながりもまだ薄いよです。

うです。多くの学生にとつては、「いずれ「住めば都」となるのですが、人間関係が苦手な学生にとつては、孤立感や疎外感に陥りやすいと言えます。したがって、できるだけクラブやサークルに所属したり、学生が多く働いているアルバイト先を探すなど、普段から友人づくりに心がけてほしいと思います。一人暮らしの中で、もつとも頼りになるのは身近な友人なのです。

新入生の皆さんは、これからクラスやクラブ、出身校などのコンペでお酒を飲む機会が多くあります。皆さん多くは未成年ですが、飲んでいけないとは言いません。ただ、上手に飲まないと急性アルコール中毒で救急車のお世話をすることになります。救急車のお世話で済めばまだよいのですが、靈柩車に乗るようなことがあってはなりません。

ところが、昨年五月、本学の新入生が、コンバのあと帰宅途中に池に転落して死亡した事件があり、新聞に載つたので覚えている人もあると思います。これから楽しい学生生活が始まるというのに大変残念なことで、両親・家族の悲しみは計り知れません。

さて、お酒にはいろいろ種類があります。日本酒、ビール、ウイスキー、ブランデー、焼酎、ワイン、ウォッカなど数え切れません。いずれも中身はアルコールですが、お酒の種類によってその濃度が違い、ビールは三四六%、日本酒は一四一七%、ウイスキーは七四五%、ウオッカ六〇%などで、濃度が高いものほど強い酒ということです。

アルコールは麻酔剤で、中枢神経の活動を抑制する（鎮らせる）作用があります。お酒を飲みはじめるとアルコール血中濃度が上がり、脈拍が増加し、気分が高揚して、ほろ酔い状態になりますが、まだ酔っていないつもりで事故につながることがあります。さらに血中濃度が上がると、足がふらついたり、怒つたり泣いたりするような酩酊状態となり、けんかや転落などの事故になります。次には、意識がもうろうとなり、立てなくなると泥酔状態で、急性アルコール

保健管理センター ◆ 重信卓三



新入生歓迎オリエンテーション・キャンプで

お酒は楽しく！『気飲み』は死を招く

